

# B-09 実践報告：オンラインツールを用いた模擬患者 (simulated patient: SP) 参加型栄養指導演習

杉山紘基<sup>1,\*</sup>, 井上幹太<sup>1)</sup>, 前田純子<sup>2)</sup>, 宮本賢一<sup>1)</sup>, 中村富予<sup>1)</sup>, 矢野真友美<sup>1)</sup>

1) 龍谷大学農学部食品栄養学科 2) 岡山SP研究会  
\* 連絡責任者 (E-mail: sugiyamah@agr.ryukoku.ac.jp)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等はありません

## 緒言

模擬患者(SP)は、「ある疾患の患者の持つあらゆる特徴(単に病歴や身体所見にとどまらず、病人特有の態度や心理的・感情的側面にいたるまで)を、可能な限り模倣するよう訓練を受けた健康な人」と定義される。  
(岡山SP研究会HPより)

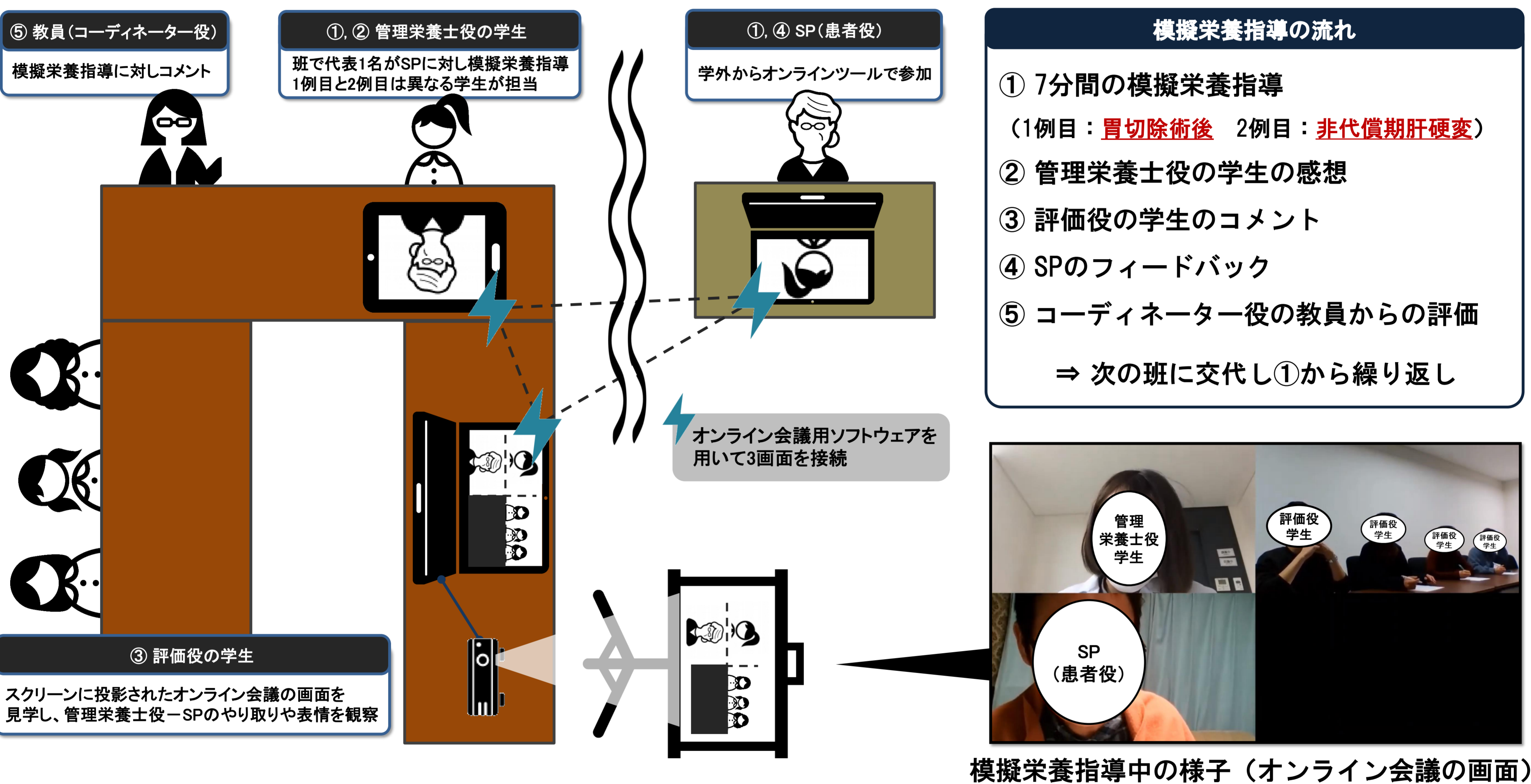
SPは、医療面接等の実習において練習相手の患者役を担い、教育効果を高めることが認められているが、オンラインでSP参加型の栄養指導演習(模擬栄養指導)を実施した例は少ない。本学では、2020年度の実習において、模擬栄養指導をオンラインツールを用いて実施し、本実習に対する学生の評価を調査したので報告する。

## 考察

管理栄養士役として模擬栄養指導を行った学生の方が、行わなかった学生と比較して評価は高かったが有意な差は認められなかった。実際の指導の経験および評価者としての観察学習のいずれにおいても、良好な教育効果が得られたと期待される。

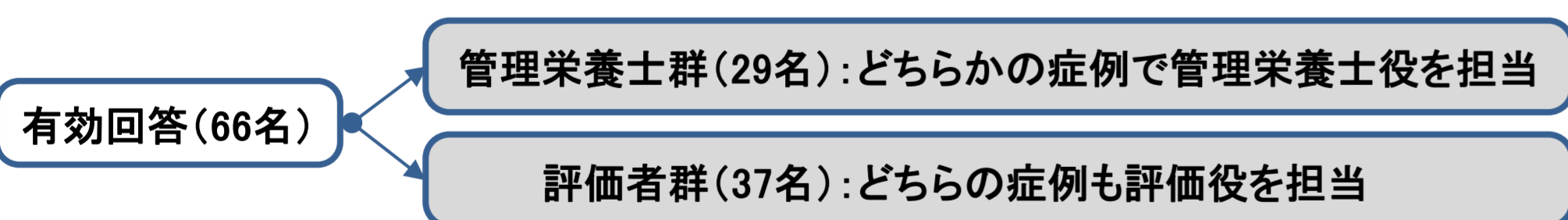
また、今回オンラインツールを用いた実習を行ったが、運営に関し大きな問題は生じなかった。学生およびSPが様々な場所から参加できること、コロナ禍により今後オンラインでの栄養指導が増加する可能性があることから、本実習の有用性が考えられた。

## 実習の内容

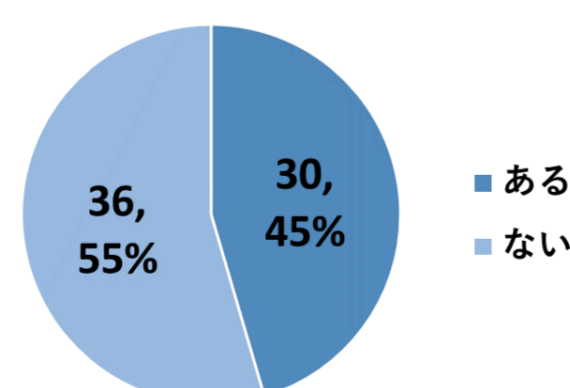


## 結果(実習に対する学生の評価)

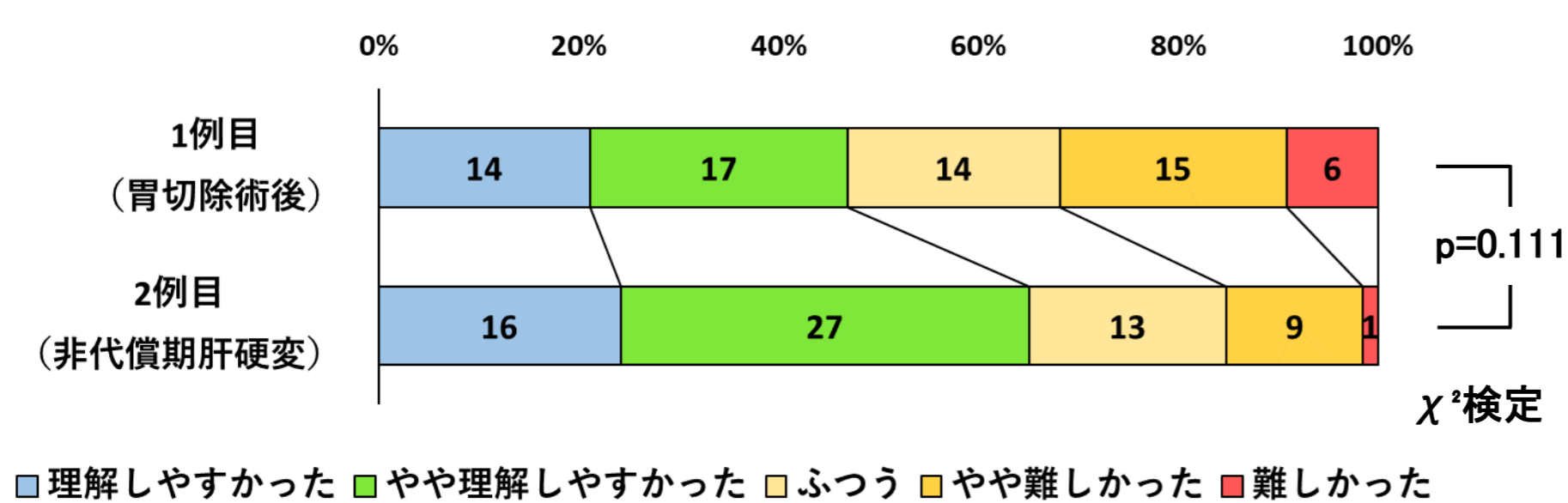
2例目の実習終了後に質問紙調査を実施し、実習に対する評価を解析した。



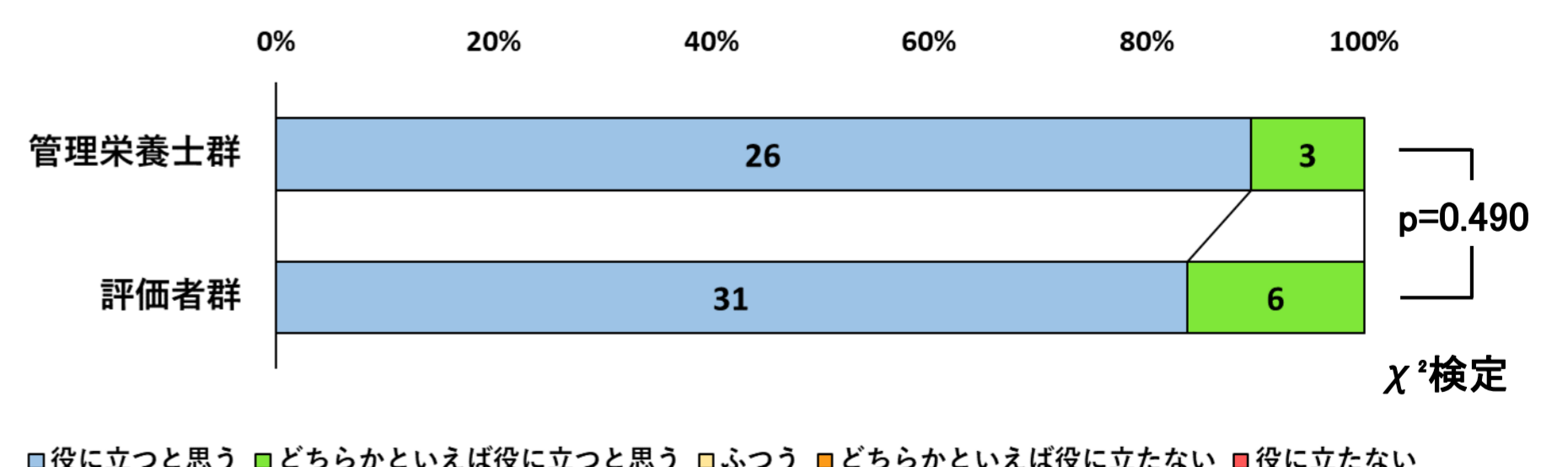
Q. 「SP」について聞いたことがありましたか?



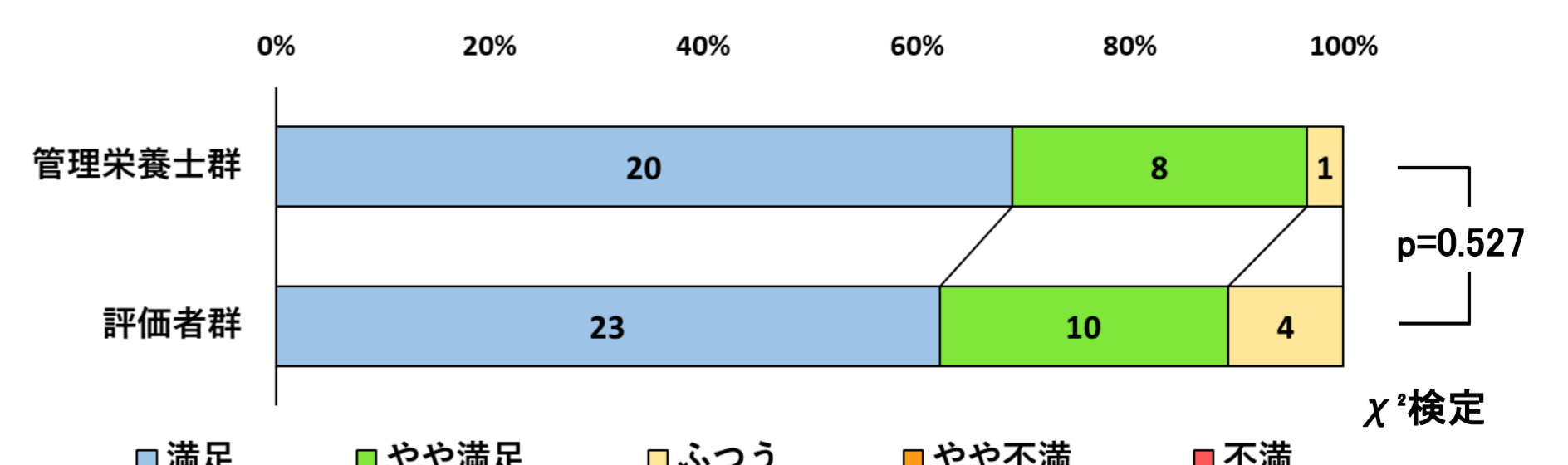
Q. 症例シナリオの理解度はどうでしたか?



Q. 模擬栄養指導は将来役に立つと思いますか?



Q. 模擬栄養指導の満足度はどうですか?



➤ 模擬栄養指導に対する評価について、管理栄養士群および評価者群の間で有意な差は認められなかった。